



新型通勤車両5000形運行開始

当社の新型通勤車両「5000形」が2020年3月26日に運行を開始いたしました。当社の新型通勤車両の導入は12年ぶりとなります。

5000形は、「より広く、より快適に」をキーワードに、車内空間の広さ、明るさ、安心感、優しさを追求したデザインとしています。車両構造は複々線化による混雑緩和をより実感いただけるように、拡幅車体を採用して車内スペースを拡張するとともに、室内では車両間の仕切り扉や荷棚に大型ガラスを用いて明るさと開放感が溢れる空間としています。また、当社通勤車両初となる車内防犯カメラを設置したほか、各車両に1箇所の車椅子スペースや空気清浄機を設けるなど、より安心感や優しさのある車内環境をご提供します。



新百合ヶ丘でオンデマンド交通「しんゆりシャトル」実証運行を実施



▲実証運行で使用した車両

当社は、2020年2月17日から同年4月8日までの間、郊外住宅エリアである新百合ヶ丘駅周辺で、オンデマンド交通「しんゆりシャトル」の実証運行を実施し、配車に関する効率性の検証や需要調査等の検証を行いました。

「しんゆりシャトル」は、対象エリア内にバス停よりも高い密度で配置する500以上の「乗降地点」の間の移動を提供するオンデマンド交通サービスです。運行エリア内の希望の発着地を配車アプリに入力することで、例えばご自宅近くの「乗車地点」から目的地近くの「降車地点」までの配車のリクエストを可能としていました。

今回の検証を踏まえ、新しい地域交通手段として今後の有償によるオンデマンド交通の運行可能性について検討を進めます。また、将来的には、当社が提供しているMaaSアプリ「EMot」*とオンデマンド交通をはじめとする次世代モビリティとの連携や、交通サービス・生活サービスの一体的な提供によって、新たなライフスタイルの提案を目指します。

*複合経路検索や電子チケット発行サービスを備えるアプリケーションです。



EMotについて詳しくは
Webへアクセス!





1つのIDで沿線生活が豊かになるサービスプラットフォーム「ONE」の運用開始



ONEを軸とした地域密着型サービスプラットフォーム「ONE」の運用を開始いたしました。

「ONE」に会員登録（ONEIDの発行）いただくと、1つのIDで家事や育児、キャンピングカーレンタル等、提携する41社の44サービス（2020年5月時点）をご利用いただくことが可能となっています。

また、会員登録をしていただいた方へ、「提携サービス」、「会員限定クーポンサービス」、「会員特典・キャンペーン」を提供しており、利便性の高い沿線生活をワンストップで提供するプラットフォームを目指しています。今後も、パートナー企業との共創により、各種メニュー拡充を進めてまいります。

※インターネット上のプラットフォームを介して、モノ・スキル・空間等をシェア（賃借、売買、提供）していく経済の動きで、スマートフォンやタブレット端末の普及、個人の消費トレンドの変化等により成長を続けている分野です。

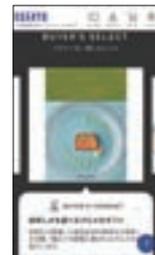
当社は、2019年12月10日より、お客さまの暮らしに役立つシェアリングエコノミー*に関わるサービス



「小田急百貨店オンラインショッピング」をリニューアル

（株）小田急百貨店では、ECサイト「小田急百貨店オンラインショッピング」について、2013年10月以来となる大幅リニューアルを実施し、2020年3月10日にオープンいたしました。

「見やすく、わかりやすく、買いやすく」をリニューアルテーマとして、スマートフォンでの操作性を向上させるなど、時代の変化に合わせたより身近なサイトにするとともに、新たな商品カテゴリーやサービスの追加で、より楽しいお買い物空間を提供してまいります。



▲スマートフォンでのサイト閲覧イメージ



▲外観イメージ



海老名駅直結のオフィスビル建設工事に着手

当社は、当社線海老名駅とJR相模線海老名駅の駅間に広がる開発エリア「ViNA GARDENS」において、2022年春の開業を目指し、地上14階建て延床面積31,000㎡の「（仮称）オフィス棟」の建設工事に着手いたしました。

本施設は、自由通路を通じて駅に直結する駅至近のアクセスで、神奈川県央地区最大規模となる賃貸オフィスビルです。ハイスペックな設備や防災機能の充実によって、入居企業に快適な業務環境を提供するとともに、有事の際の事業継続を支えます。

なお、「ViNA GARDENS」においては、現在、本施設のほか、2棟目のタワーマンション「リーフィアタワー海老名プリスコート」等の建設を開始しているほか、その近接地で、ロマンスカーミュージアムの開業準備も進めています。当社では、2025年度の「ViNA GARDENS」開発計画の全体完成を目指して、複合的な魅力を持つまちづくりを推進してまいります。